

令和2年度 うるま市立平敷屋小学校 学校経営方針

1 学校教育目標

本校は、人間尊重の精神を基盤に、個性重視の原則に則り、家庭・地域社会との綿密な連携で特色ある教育活動を推進する。このことにより、21世紀の変化の激しい社会に自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる資質・能力・態度等を身につけ、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで創造性・国際性に富む児童の育成を目指す。

総括目標 (学校全体としての最終的に育てたい子)

◎心豊かでたくましく、主体的に行動する子

具体目標 (目指す子ども像)

○自ら学ぶ子(知) ○思いやりのある子(徳) ○強くたくましい子(体)

2 教育目標とその指標

教育目標	具体目標	到達目標	観点	達成
自ら学ぶ子	学ぶ習慣を身につけ、進んで学習する子ども	①しっかりした生活リズムで、学習することができる。 ②学習に必要な用具をきちんと準備することができる。 ③学習の仕方を身につけることができる。	向上	
	よく見、よく聞き、よく考え、自分の良さを発揮する子ども	①他人の話や考えを、しっかり聴くことができる。 ②自分の考えを、はっきり人前で言うことができる。 ③自他の良さを見つけることができる。	自信	
	めあてをもち、目を輝かせて学習する子ども	①常にめあてをもって、計画的に学習することができる。 ②1時間、1時間の学習時間を大切にすることができる。 ③旺盛な知的好奇心で、読書に親しむことができる。	創造	
	学習したことを、日常生活に活かす子ども	①学習したことを進んで生活に取り入れることができる。 ②よく考え、正しい判断をすることができる。 ③学校生活の諸問題を解決することができる。	展望	
思いやりのある子	人の気持ちや痛みがわかり、助け合う子ども	①助け合い、励まし合うことができる。 ②相手の立場に立って考え、温かく接することができる。 ③やさしく、品位のある言動をすることができる。	感謝	
	時と場に応じて行動できる礼儀正しい子ども	①ものごとにはじめをつけることができる。 ②目上の人に対して敬語を使うことができる。 ③小学生らしい身なりができる。	謙虚	

教育目標	具体目標	到達目標	観点	達成
思いやりのある子	集団の一員として、決まりを守り、協力する子ども	①チャイムの合図を守って行動することができる。 ②男女仲良く、協力して仕事をするすることができる。 ③人を大事にし、約束を守って行動することができる。	信頼	
	ふるさとや人を愛し、自然・歴史・文化を大切にする子ども	①自然を大切にし、動植物をかわいがることができる。 ②ゴミのない学校・地域にすることができる。 ③地域文化や行事に進んで参加することができる。	博愛	
強くたくましい子	明るくあいさつができる、爽やかな子ども	①しっかりした生活リズムをつくることができる。 ②心のこもったあいさつをすることができる。 ③学校生活を進んで楽しむことができる。	守礼	
	進んで体力向上に努める元気な子ども	①健康を意識し、好き嫌いなく食事を摂ることができる。 ②進んで体を鍛えることができる。 ③十分な睡眠をとることができる。	健康	
	決まりを守り、安全に気をつけ、行動できる子ども	①集団の決まりや交通ルールを守ることができる。 ②安全な遊びをすることができる。 ③自他の生命を大切にするることができる。	遵守	
	めあてに向かって、くじけずに頑張る子ども	①何事もねばり強く、最後までやりとげることができる。 ②夢や目標をもち、その実現に努めることができる。 ③失敗をおそれず、新しいことに挑戦することができる。	挑戦	

3 学校像・教師像

(1) 目指す学校像

一人一人が生き生きと活動し、活気があり、落ち着いた学校。学校は、一人一人の子どもにとって、常に安全で安心できる学びの場、居場所のある魅力的な生活の場でなければならない。

- ① 子どもが、楽しく学び、助け合って生活できる、潤いのある学校
- ② 花、笑顔、夢いっぱい元気な声が響き合う、活気のある学校
- ③ 伝統と文化を大切にし、保護者・地域から信頼される、開かれた学校

(2) 目指す教師像

「教育の最大の環境は教師である」といわれるように、教師の意図的、計画的、継続的な教育活動、子どもに寄り添う指導により、教育効果は上がるものである。教師は、自校の教育目標具現化のため、子どもに目を注ぎ、自らの指導の向上に努め、家庭や地域社会との信頼を得ることができるよう自己研鑽に努めなければならない。

- ① 人間性豊かで、教育者としての使命感と幼児児童生徒への教育的愛情のある教員
- ② 幅広い教養と教育に関する専門的知識・技能を有し、常に学び続ける高い指導力のある教員
- ③ 沖縄県の自然歴史及び文化に誇りを持ち、多様性を受容しグローバルな視点を有する教員
- ④ 豊かなコミュニケーション能力を有し、組織力を活用できる総合的な人間力を持った教員

4 教育目標の具現化のために学年が目指すもの

教育目標	自ら学ぶ子	思いやりのある子	強くたくましい子
------	-------	----------	----------



学年目標	「基礎学力の確かな定着」を図るため、 学年として、	「豊かな心」を育むため、 学年として、	「たくましく生きるための健康や体力」を育むため、 学年として、
第1学年	よく聞いて考える子	みんなと仲良くできる子	最後までがんばる子
第2学年	よく聞いて考える子	みんなと仲良くできる子	最後までがんばる子
第3学年	進んで学習する子	友達と仲良く助け合う子	最後までがんばる子
第4学年	喜んで学習する子	仲良く助け合う子	目標をもちがんばる子
第5学年	自ら進んで学習に励む子	友達と仲良く協力できる子	目標を持って最後までやりぬく子
第6学年	知的好奇心旺盛な子	相手の立場を考えることのできる子	目標を持って最後までやりぬく子
レインボー学級	がんばる子	なかよくする子	げんきな子

5 学校経営の基本方針

「児童一人一人が安心して、楽しく・健康的な学校生活を過ごし、高い学力を身につけさせる。」ために、全職員が常に意識した諸教育活動の実践に努めることを学校経営の基本とする。それは、児童一人一人に確かな学力・豊かな心・たくましい身体を育成することに努めることを意味する。

本県は、その昔、「守礼の邦」とよばれ、礼儀を大切にしていた。その「守礼の心」と、「志を高く」持つ将来を見据えた教育を柱に、次に示す基本方針に基づいて全教職員が英知と創意を發揮した協働実践に努める。

- (1) 児童一人一人に居場所があり、安全で、明るく、楽しく、健康的な学校生活を過ごせるように学校環境の整備と美化に努める。
- (2) 全職員の和の精神を根底におき、同僚生の向上を図りながら、一人一人が積極的に自分の持ち味とアイデアを生かして学校経営に参画する。
- (3) 意識的に児童の主体性・創造性・活躍等を前面に押し出した「夢を育む」授業や行事等の諸教育活動を実施する。
- (4) 児童に確かな学力をつけるための校内研修を積極的に計画・実践し、一人一人の個性と可能性を伸ばすための授業づくりと指導の工夫改善を積極的に行う。

- (5) 豊かな心を育む道德教育の質的な向上と心の通った生徒理解及び生徒指導に徹し、児童の豊かな道德性の育成と基本的な生活習慣の形成に努める。
- (6) 伝統を重んじる心や自然を愛する心、生きる力、正しい勤労の精神などを培うための体験学習等を積極的に取り入れる。
- (7) 教育目標具現化のため、常に学年・学級における児童の学習・生活・運動・人間関係等を直視して実態に応じた適切な教育実践に努める。
- (8) 校務の推進に当たっては、各人が分掌された校務を中心に、組織の一員としての自覚と責任をもって協働・共有化を図り、取り組みの充実に努める。
- (9) 児童と児童、児童と教職員の触れ合いを大切にした学校づくり、職場づくりに努め、教育効果をあげる。
- (10) 市民協働学校の取り組みの充実に努めることを通して、家庭・地域との連携を密にした信頼される学校経営と学校運営に努め、地域に開かれた教育課程の実現を目指す。
- (11) 「志を高く」持ち、自己の将来を見据え、大きな夢や希望を描くことのできる進路指導・キャリア教育の実践に努める。

令和2年度 学校経営コンセプト

教育活動の充実により、子どもたちの笑顔が輝く「世界一楽しい学校」づくりを目指して

6 学校経営の具体的方針

学校教育目標の具現化に向けて、今年度の「学校経営の基本方針」を受けた学校経営コンセプトを踏まえながら、学校の特性を優位に生かした下記の教育活動を積極的に展開する。

(1) 歴史と伝統を重んじ、潤いのある安全・安心な学校環境づくりの推進【基本方針(1)(6)】

- ① ふるさと・学校への誇りと愛着心を育てる教育の充実（地域学習教材の活用）
- ② きれいな学校をつくる環境美化活動の充実
- ③ 草花の栽培活動とおとした生命尊重教育の充実
- ④ 施設・設備等の充実及び定期的な安全点検の実施
- ⑤ 危険予知能力と危険回避能力を育成する避難訓練や安全教室などの実施
- ⑥ 食育の充実(よりよく生きるために考えて食べる)とむし歯ゼロ運動の推進

(2) 教職員一人一人の学校運営への参画【基本方針(2)(8)】

- ① P D C A のマネジメントサイクルに基づいた学校運営
- ② 教職員一人一人の職責の自覚と教師力の向上
- ③ 適切な校務分担と円滑な推進、及び「報告・連絡・相談・確認・記録」の徹底
- ④ 組織人としてのルールとマナーを守った協働実践

(3) 学力向上推進の強化と充実【基本方針(3)(4)(5)】

- ① 学力向上推進プロジェクトの推進と「授業改善6つの方策」及び「授業における基本事項共通実践項目」の徹底
- ② 基礎的・基本的事項の確実な定着をめざして授業・補習・宿題の学習サイクルの充実
- ③ 豊かな心と健やかな体の育成
- ④ 外国語活動や英語教科、総合的な学習の時間の充実
- ⑤ 一人一人が夢をもち、未来にたくましく生きるための意図的・計画的な教育活動の展開
- ⑥ 平敷屋スタンダードの徹底
- ⑦ W E B テストの実施・分析・活用の徹底

(4) 学校の特性を優位に生かした教育課程の編成と教育活動の展開【基本方針(3)(4)(5)(7)】

- ① 学びの連続性を踏まえながら、新学習指導要領完全実施に係る教育課程の編成と実践
- ② 持ち味とアイデアを生かし、効果性の高い教育活動の展開
- ③ 資質・能力を育む主体的・対話的で深い学びや少人数、習熟度別学習の積極的な実施
- ④ 授業時数と学習内容の確保と学習保障
- ⑤ 豊かな心の育成を推進（特別の教科道德の取組）
- ⑥ 特別支援教育の充実（個別支援計画を踏まえた指導）
- ⑦ 合理的配慮の適切な実施に努める

(5) 「志を高く」持ち、生き生きと活動する児童の育成【基本方針(3)(7)(9)(11)】

- ① 楽しい授業(わかる・できる・参加する)と学習意欲を喚起する「勇気づけの『ボイスシャワー』の徹底」、「人を大切にする『聞くこと』の指導の徹底」による確かな学力の定着
- ② 夢と希望を育む将来を見据えた進路指導、キャリア教育の推進
- ③ 望ましい人間関係を醸成する人権意識の高揚(人権の日の設定、人権教室の開催、人権ガイドブックの活用、いじめ防止対策基本方針に基づく確かな学年・学級経営の推進)
- ④ 児童理解に基づく積極的生徒指導と教育相談の充実・強化

(6) 相互研鑽による教師力の向上と校内研修の充実【基本方針(2)(4)(5)】

- ① 児童の育ちを見て、自らの実践を振り返り、評価し、成果を共有できる教職員組織の構築(プロ教師として、自己改革に努め教師力と授業力を向上させる)
- ② 教師の持ち味を生かす組織研究の体制づくりと研究内容の充実
- ③ ICTを活用した授業を展開するための研修の充実
- ④ 研修の成果を積極的に活用し指導方法の工夫改善を図る
- ⑤ OJTの成果を日々の授業改善に反映させる

(7) 楽しく学び、働く、開かれた学校と市民協働学校の推進【基本方針(9)(10)】

- ① 家庭・地域・関係機関との連携、交流、人材の活用
- ② 施設・設備等の地域への解放
- ③ 公約・評価・公表を通じた信頼関係の構築
- ④ 師弟同行と率先垂範による諸教育活動の展開
- ⑤ 事務部職員の学校運営への積極的な参加推進
- ⑥ 認定こども園・中学校との連携強化

7 本年度の重点目標(令和2年度)

上記の項目を踏まえ、今年度の重点目標を下記の通り設定する。

- (1) 授業改善、補習指導を通して学力を全国水準に高める。
 - ① 全国学力調査・県到達度調査・市実力テスト等の目標達成のための取組の充実を図る。
 - ② 校内研修を推進し、授業力が高く信頼される教職員の育成を図る。
- (2) 道徳や諸活動を通して素直で健康な心優しい子を育てる。
 - ① 全教育活動における道徳教育の中核となる特別の教科道徳の充実を図る。
 - ② 自己の将来に夢や希望が持てるように、キャリア教育の充実を図る。
- (3) 職員一丸となり地域に信頼される開かれた学校づくりを進める。
 - ① 全職員が組織の一員としての自覚を高め、積極的に学校経営に参画する体制を作る。
 - ② 児童の健康管理の充実と安全管理の徹底を図る。